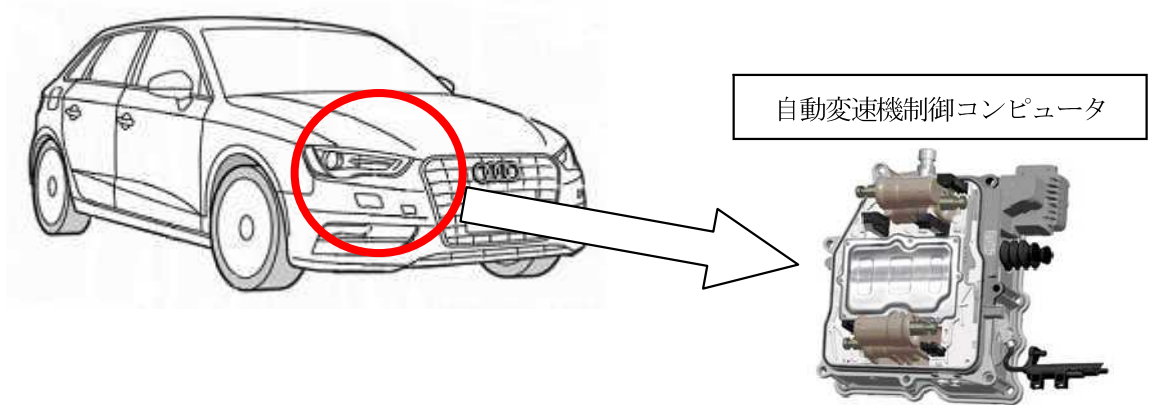


改善箇所説明図



注： は、プログラムを書き換える部品を示す。

不具合発生箇所

自動変速機制御コンピュータのプログラムが不適切なため、エンジン停止後、当該コンピュータ内の作動油温度が低い状態で、特定のイグニッションスイッチ操作を行った場合に、当該コンピュータがスリープ状態にならないことがある。そのため、エンジン停止後も当該コンピュータに待機電流が流れ続けることで、最悪の場合、バッテリーが上がりエンジンを始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、自動変速機制御コンピュータのプログラムを書き換える。

識別：車両識別プレートの下側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、改善対策：Q469メカトロニクスプログラム改修」と記入する。